

分かりやすい
日本語って
なんだろう？

やさしい

手話通訳あり



託児サービスあり

(要予約)

参加無料

日本語の 作り方講座

2019年

2月15日(金) (受付開始 午後6時から)
午後6時30分～8時30分

会場：文京シビックセンター 5階 区民会議室C

(住所：文京区春日 1-16-21 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園直結 / 都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅直結)

受講対象：原則、文京区在住・在勤・在学者 (定員 35人申込順)

日本語があまり得意でない外国人や、子どもにも分かりやすい日本語の作り方を学んでみませんか。日本語を日常的に使っている人でも、難しい熟語を聞いて、ぱっと思い浮かばないときがあるはず。

やさしい心で、相手のことを考えた日本語の作り方が学べます。

講師：田中宝紀さん

(特定非営利活動法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部責任者)



申込方法

2/13 (水) までに、ホームページ、お電話又はFAXでお申込みください。

◆文京区ホームページから申込む

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kusejoho/jinken/jinkendiver/diver/yasashiiniho.ngo.html>

◆担当へ電話又はFAXで申込む

下記担当へお電話又はFAXしてください。



託児サービス・手話ご利用の方

2/4 (月) までに下記担当へお電話
又はFAXでご連絡ください。

(託児サービスは、定員あり)

【担当】 文京区総務課ダイバーシティ推進担当 ☎03 (5803) 1187 (土・日・祝祭日除く。8:30~17:15)

FAX 03 (5803) 1331 (こちらから、折り返しFAXします。連絡先をご記入ください。)

やさしい日本語とは

阪神淡路大震災の経験を元に、日本語も英語も十分に分からない外国人の方々に必要な情報を分かりやすく提供し、適切な避難行動が取れるように考え出されたものです。

「やさしい日本語」は災害時だけでなく、外国人への情報提供手段として研究され、行政情報や生活情報、ニュース配信など、全国的に様々な分野で取組が広がっています。

例えば…

大雨警報が出ています。

↓ やさしい日本語にすると

雨がたくさん降ります。気を付けてください。



講師紹介

田中宝紀さん

(特定非営利活動法人青少年自立援助センター一定住外国人支援事業部責任者)

1979年東京都生まれ。16才で単身フィリピンのハイスクールに留学。フィリピンの子ども支援NGOを経て、2010年より現職。「多様性が豊かさとなる未来」を目指して、海外にルーツを持つ子どもたちの専門的日本語教育を支援する『YSC グローバル・スクール』を運営する他、日本語を母語としない若者の自立就労支援に取り組む。現在までに30カ国以上、600名を超える子ども・若者を支援。日本語や文化の壁、いじめ、貧困などこうした子どもや若者が直面する課題を社会化するために、積極的な情報発信を行っている。

文京区イベント情報

◆ 国際女性デー記念シンポジウム「女性が『自分らしく』生き生きと暮らすために ～家事・育児・介護等の役割分担を見直す～」

日時：平成31年3月8日（金）13:30～16:00 会場：文京シビックホール小ホール

フリージャーナリストの治部れんげさんと UN Women（国連女性機関）日本事務所による講演、成澤区長を交えたパネルディスカッションを行います。お申込みは1月25日（金）から、ホームページにて受付を開始します。

◆ 父親向け子育て支援講座「プロから学ぶ片付け術」（講座タイトルは変更する場合があります。）

日時：平成31年3月16日（土）10:00～12:00 会場：男女平等センター研修室A

片付けのプロから整理整頓の法則を学びます。お子さんのいるご家庭で、片付け術を発揮しましょう！

詳しくは、文京区総務課ダイバーシティ推進担当までご連絡ください。

電話：03（5803）1187（土・日・祝祭日除く。8:30～17:15）